

臨時休業期間が長期にわたり、特に3年生は「希望進路実現に向け、今、何をやるべきなのか」を再確認する必要があります。進路部がHPに掲載した「3年生へ 今やるべきこと」を確実に取り組もう！

1・2・3年生が取り組むものに『G1キャリアパスポート(G1CP)』があり、それについて本校HP(4/28)に掲載された「進路指導部(G1CP)」を参考に説明します。まず、『G1CP』に取り組む意義については、次のように書かれています。

このキャリアパスポート(CP)は、皆さん一人ひとりがその時に**自分が考えたこと**や**こうしたい**と思っていることを自分自身の成長を記録し認めることで、過去から続く今の自分を将来の自分へとつなげ、夢や希望を持って生きていくための**底力**になることを目指しています。

このCP活用を通して、皆さん一人ひとりが自分なりに**学ぶこと**や**働くこと**、**生きる**ことの**意味**を見いだし、これからの**生き方**や**将来の自分の役割**を考え、自分に自信を持って前向きに生きていく**パワー**を充電させていくことを期待しています。

『G1CP』に取り組むことが、皆さんの「生きることの意味を見い出す」ことに繋がるのです。先の「進路指導部(G1CP)」では、皆さんが取り組む具体的な作業について説明していますが、ここでは次の2点を取り上げます。

1 「今から1年後の私を考えよう！」

今から 1年後の私	どんなふうになりたいか？	そのために今から何をするか？
--------------	--------------	----------------

資料として添付した『G1CP』の表紙を見て下さい。「『あるべき姿』」から『今の姿』を引くと『課題』が見える」があります。「あるべき姿」は「どんなふうになりたいか？」、「課題」は「そのために今から何をするか？」が対応します。「あるべき姿」の内容は、「**教科学習**」、「**教科外活動**」（部活動・学校行事等）、「**学校外の活動**」（地域活動・家庭内での取組等）があります。

それらの活動において、皆さんの「あるべき姿」（目標）に近づくために今の自分の課題に「**気づき**」、課題解決の方法を「**考え**」、解決方法を「**実行**」し、結果を「**振り返る**」のです。そして、「実行した」後に、良かった点や悪かった点を「振り返り」、何を改善するか「**気づき**」、改善策を「**考え**」、「**実行する**」。それらの作業を行うことで、今の自分を「**変える**」。

2 「1年のはじめに、自分のどんな力を伸ばしていきたいかを考えよう！」

皆さんに伸ばしてもらいたい能力として「**人間関係形成・社会形成能力**」、「**自己理解・自己管理能力**」、「**課題対応能力**」、「**キャリアプランニング能力**」があげられます。この4つの能力については添付資料を参考に記入して下さい。この能力を身につける必要性については、同資料の上段にあります。重要な点を引用します。

人は、他者や社会とのかかわりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いながら生きています。（中略）人は、**自分の役割**を果たして活動することつまり「**働くこと**」を通して、人や社会とかかわるようになり、そのかかわり方の違いが「**自分らしい生き方**」となっていくのです。**変化の激しい社会**の中で、主体的に自らの可能性を發揮し、よりよい社会や世界と**幸福な人生の創り手**となっていくために4つの能力が不可欠なのです。

今回は、『G1CP』の具体的取組とそれを通して身につけてほしい4つの能力について書きました。学校再開に向け、私たちの「**命を守る**」ためにも、感染拡大防止に向けた皆さんの**最大限の努力**をお願いします。

宜野湾高等学校長 津留一郎

G1キャリアパスポート

～沖縄県版キャリアパスポート～

「あるべき姿」から「今の姿」を引くと
「課題」が見える

Notice
Think
Act
Check

自分の今の課題に
「気づき」
課題解決の方法を
「考え」
解決方法を
「実行」し
結果を
「振り返り」

今の自分を「**変える!**」

1年()組()番
2年()組()番
3年()組()番
名前()

沖縄県立宜野湾高等学校

高校生のみなさんへ

人は、他者や社会とのかかわりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いながら生きています。これらの役割は、生涯という時間的な流れの中で変化しつつ積み重なり、つながっていくものです。また、このような役割の中には、所属する集団や組織から与えられたものや日常生活の中で特に意識せず習慣的に行っているものもありますが、人はこれらを含めた様々な役割の関係や価値を自ら判断し、取捨選択や創造を積み重ねながら取り組んでいます。

人は、このような自分の役割を果たして活動すること、つまり「働くこと」を通して、人や社会にかかわることになり、そのかかわり方の違いが「自分らしい生き方」となっていくものです。

このように、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味するところです。

変化の激しい社会の中で、主体的に自らの可能性を発揮し、よりよい社会や世界と幸福な人生の創り手となっていくために、みなさんには、キャリア形成の視点から、以下の能力をさらに伸ばしていくことが求められています。

《高校生活でさらに伸ばしてほしい能力》

<p>【人間関係形成・社会形成能力】</p> <p>多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力</p>	<p>【自己理解・自己管理能力】</p> <p>自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力</p>
<p>【課題対応能力】</p> <p>仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる能力</p>	<p>【キャリアプランニング能力】</p> <p>「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断しキャリアを形成していく力</p>



具体的に言うと…

<p>【人間関係形成・社会形成能力】</p> <p>他者の個性を理解する力、 他者に働きかける力、 コミュニケーション・スキル、 チームワーク、 リーダーシップ など</p> 	<p>【自己理解・自己管理能力】</p> <p>自己の役割の理解、 前向きに考える力、 自己の動機付け、忍耐力、 ストレスマネジメント、 主体的行動など</p> 
<p>【課題対応能力】</p> <p>情報の理解・選択・処理等、 本質の理解、原因の追究、 課題発見、 計画立案、 実行力、 評価・改善など</p> 	<p>【キャリアプランニング能力】</p> <p>学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、 多様性の理解、将来設計、選択、 行動と改善など</p> 

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの能力を自ら成長させることを意識してほしいと思います。

そして、この「キャリア・パスポート」で、高校生活を見通したり振り返ったりしながら、学びの履歴を積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。